

<p>災害時の連絡方法</p> <p>◎災害時には、電話が通じにくくなるため 災害用伝言ダイヤル 171 を利用しましょう！</p> <table border="1"> <tr> <th>操作手順</th> <th>録 音</th> <th>再 生</th> </tr> <tr> <td>①171にダイヤル</td> <td>1 7 1 ➔ ガイダンスが流れます。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②録音または再生を選ぶ</td> <td>暗証番号なし 1 暗証番号入力 XXX</td> <td>暗証番号あり 3 暗証番号入力 XXXX</td> </tr> <tr> <td>③被災地の方の電話番号入力</td> <td colspan="2">市街局番から 0 XXX XXX XXX XXX</td> </tr> <tr> <td>④メッセージの録音 メッセージの再生</td> <td colspan="2">■ガイダンスに従い操作します。 ※ダイヤル式とフリーコード式の電話では操作方法が異なります。 ※操作後は、自動で終話します。</td> </tr> </table> <p>◎携帯電話や公衆電話、PHSからも利用できます。</p>				操作手順	録 音	再 生	①171にダイヤル	1 7 1 ➔ ガイダンスが流れます。		②録音または再生を選ぶ	暗証番号なし 1 暗証番号入力 XXX	暗証番号あり 3 暗証番号入力 XXXX	③被災地の方の電話番号入力	市街局番から 0 XXX XXX XXX XXX		④メッセージの録音 メッセージの再生	■ガイダンスに従い操作します。 ※ダイヤル式とフリーコード式の電話では操作方法が異なります。 ※操作後は、自動で終話します。		<p>必携! 忘れていませんか。水害への備え。 『羽越水害40年』</p> <p>わたしの 防災手帳</p> <p>～その時、あわてないために～</p> <p>村山・置賜地区災害情報普及協議会</p>	
操作手順	録 音	再 生																		
①171にダイヤル	1 7 1 ➔ ガイダンスが流れます。																			
②録音または再生を選ぶ	暗証番号なし 1 暗証番号入力 XXX	暗証番号あり 3 暗証番号入力 XXXX																		
③被災地の方の電話番号入力	市街局番から 0 XXX XXX XXX XXX																			
④メッセージの録音 メッセージの再生	■ガイダンスに従い操作します。 ※ダイヤル式とフリーコード式の電話では操作方法が異なります。 ※操作後は、自動で終話します。																			

裏表紙

表 紙

<p>自分・家族の情報メモ</p> <table border="1"> <tr> <td>自分の情報</td> <td>氏名</td> <td>血液型</td> </tr> <tr> <td>電話番号</td> <td>— —</td> <td>持病 無・有()</td> </tr> <tr> <td>勤務先(学校)名</td> <td>電話番号</td> <td>— —</td> </tr> <tr> <td>氏名(ふりがな)</td> <td>電話番号</td> <td>血液型</td> </tr> <tr> <td></td> <td>— —</td> <td>型(RH)</td> </tr> </table>			自分の情報	氏名	血液型	電話番号	— —	持病 無・有()	勤務先(学校)名	電話番号	— —	氏名(ふりがな)	電話番号	血液型		— —	型(RH)	<table border="1"> <tr> <td>氏名(ふりがな)</td> <td>電話番号</td> <td>続柄</td> </tr> <tr> <td>その他の連絡先</td> <td>— —</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>— —</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>— —</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>— —</td> <td></td> </tr> </table> <p>緊急時に備えて<備品チェックリスト> 貴重品・医療品・非常食・生活用品などのチェック項目を記入します。</p> <table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>			氏名(ふりがな)	電話番号	続柄	その他の連絡先	— —			— —			— —			— —																																													
自分の情報	氏名	血液型																																																																													
電話番号	— —	持病 無・有()																																																																													
勤務先(学校)名	電話番号	— —																																																																													
氏名(ふりがな)	電話番号	血液型																																																																													
	— —	型(RH)																																																																													
	— —	型(RH)																																																																													
	— —	型(RH)																																																																													
	— —	型(RH)																																																																													
	— —	型(RH)																																																																													
氏名(ふりがな)	電話番号	続柄																																																																													
その他の連絡先	— —																																																																														
	— —																																																																														
	— —																																																																														
	— —																																																																														

1

2

<p>避難地図を作ろう 自宅、近所等で災害に遭遇した時のために…</p>		マップ
避難場所	電話	

3

4

<p>事前・緊急時・災害後の連絡先</p> <ul style="list-style-type: none"> ●避難場所などを聞くには… ●事件・事故の急報は… 市町村 警察署(相談の場合) 110 (#9110) ●火災・救急車・救助の急報は… ●災害予防・保安などに関しては… 消防署 119 消防本部 ●災害後のライフラインの復旧のために… 電気 水道 ガス 電話 ●その他の緊急の連絡先 ●掛け付けの病院と担当医名 病院 先生 		<p>避難時の行動ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ●避難時の服装 ○頭部を保護できるもの(防炎すきんやヘルメット)※防炎すきん等がない場合は、タオルを頭にのせ、その上から帽子をかぶるなども有効です。○手袋、軍手○目立つ色のレインコート ○普段は習慣れた靴※長靴は水が入ると歩きにくくなります。※避難の際は、持ち物を最小限にして、身軽に動けることを優先しましょう。 ●避難する時の注意 車やバイクでの避難は、緊急車両の通行の妨げになったり、交通渋滞をまねきます。また、浸水すると動けなくなるので、徒歩で避難しましょう。また、単独行動は危険なため、集団で避難しましょう。 ●家を出る前にブレーカーを落とし、火の元を確認しましょう。 ●近くにお年寄りや身体に障害を持つ人がいる場合は、隣近所で連絡を取り合い、声を掛け合って避難しましょう。 ※病人やお年寄り、子供を優先的に！ ●冠水した道路では、棒などで足元(マンホールや危険物)を確認しながら避難しましょう。 ●崖や辺のそばを通るときは、出来るだけ離れましょう。 ●小さいお子さんをつれて、やむをえず水の中を歩く場合は、身体をロープでしばり、両端を大人が受け持つようにしましょう。 	
--	--	---	--

5

6